



ニュースレターVol.08のお知らせ

平素より、医局関連の業務や病診連携などにあたたかいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。第8回目のニュースレターをお届けいたします。今回も配信が遅れてしまい、申し訳ありません。

最近では寒暖差の大きい日が続き、しまったはずの冬物や暖房を引っ張り出した方も多いのではないのでしょうか。季節の変わり目で体調も崩しやすい時期ですので、どうかご自愛ください。お忙しい毎日かと存じますが、ほんのひととき、肩の力を抜いてお読みいただけたら嬉しいです。

さて、国内では現在、20年ぶりとなる万博が開催されていますね。メディアなどでも取り上げられていますが、実際のところ盛り上がりはどうかでしょうか。そして本学でも、9年ぶりに学長の交代がありました。今野弘之学長から渡邊裕司学長へとバトンが渡され、新たな体制がスタートしています。今後、大学運営がどのように変わっていくのか、私たちも楽しみに見守っていきたいと思います。

今後、ちょっとした息抜きになるような話題や、役立つ情報をお届けできればと思っております。どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

新入局者のご紹介

一昨年度に続いて昨年度も、当医局は2名の新入局者を迎えることができました。これも研修先の先生方の温かいご指導の賜物と思っております。今後とも、研修医の教育を通して、脳神経内科の魅力を若手の先生方に伝えていただければ幸いです。

古橋凱先生（令和5年卒）



専攻医1年目の古橋凱と言います。山梨大学を卒業していますが、磐田市出身で地元ということもあり浜松医科大学に入局させていただきました。

専攻医になってから数日ですが、広い病院、今までと違うカルテ、渋滞ばかりの通勤路、院内ですれ違う貫禄のある先生方、など慣れない環境で戸惑うばかりです。なるべく早く大学病院の生活に慣れ、微力ながら一戦力になれたらいいなと思います。

学生・初期研修医時代は必要な勉強だけやるタイプでしたが、専攻医からは心を入れ替えて様々なことを勉強しようと心に決めています。至らぬところも多いと思いますが、精一杯頑張るのでよろしくお願いいたします。

杉浦秀則先生（令和5年卒）

専攻医1年目の杉浦秀則です。浜松市浜北の生まれで、小中高大、そして研修医まで浜松で過ごしてきました。

学生時代までは脳神経内科はなんだか難しいという印象で、研修中も自分にできるようになるのかと不安でいっぱいでした。最終的には神経領域の疾患の多彩さと神経診察の奥深さ、そして中村教授や伊藤先生をはじめとする医療センターの先生方の温かな人柄に惹かれ、脳神経内科の道に進むことに決めました。

まだまだスタートラインに立ったばかり、不安だらけの日々を過ごしておりますが、少しでも成長できるように努めて参ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



人事異動とご挨拶

Welcome 河野 達啓先生（磐田市立総合病院より）



医師8年目の河野達啓です。本年度より浜松医科大学に勤務となりました。
昨年度、神経内科専門医を取得しました。専門医の自覚をもてるようより一層努力したいと思えます。
ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、本年度も何卒よろしくお願いいたします。

Goodbye, good luck, and take care.

山崎達郎先生（静岡赤十字病院へ）



一年間大変お世話になりました。
初期臨床研修医を終え、3年目として働く毎日は、責任の大きさと臨床の困難さを痛感する日々でした。
まだまだ未熟な若輩者ですが、少しでも成長できるように邁進していきますので、今後ともよろしくお願い致します。

小田凌平先生（浜松医療センターへ）

1年間大学病院で勤務させていただきました小田です。少人数ではあるものの、中村教授をはじめとし、みなさんととても気さくで何でも相談しやすい環境でした。
20代の若さを存分に活かし1年間走りきることができました。来年度は浜松医療センターへと赴任になります。
チーム充子を支えられるように頑張っていきたいと思えます。今後ともよろしくお願いいたします。



2024年度の医局人事について

若月里江先生

浜松医大→磐田市立総合病院

内田宗吾先生

焼津市立総合病院→浜松医療センター

河野達啓先生

磐田市立総合病院→浜松医大

神村 純先生

静岡赤十字病院→浜松医療センター



小田凌平先生

浜松医大→浜松医療センター

山崎達郎先生

浜松医大→静岡赤十字病院

杉浦秀則先生

浜松医療センター→浜松医大

古橋 凱先生

焼津市立総合病院→浜松医大

2年続けて病院長賞を受賞！！



年に引き続き、病院長表彰をいただくことができました。昨年度は、外来に多くの患者さんをご紹介いただき、年間を通して診療の充実が図られました。特に年末には入院患者も増え、病院経営への貢献が評価されたことから、病院長より表彰を受けました。

このような成果は、チーム全体の協力の賜物であり、とりわけ現場の最前線で尽力してくれた小田先生と山崎先生の活躍があってこそ実現したものです。

今後とも、引き続き多くの患者さんのご紹介をお待ちしております。

医局説明会開催のお知らせ

当科に入局を考えている学生、研修医の皆様を対象とした医局説明会を下記の日程で開催します。

6月17日(火) 19:00~20:00

6月22日(日) 17:00~18:00

場所 遠鉄百貨店新館 13階 会議室⑦

終了後に懇親会も浜松駅周辺の飲食店にて開催します。

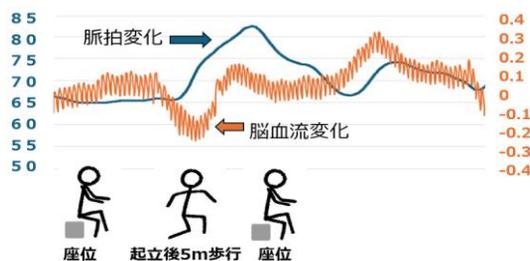
平日と休日 2回の開催を予定しております。内容は同じです。都合のつきやすい方への参加を、各施設の若手医師に勧めてください。

宜しくお願い致します。(添付のQRコードはサンプルです)

研究紹介

パーキンソン病や多系統萎縮症など、起立性低血圧を伴う神経変性疾患を対象に、日常生活動作中の血圧変動や脳血流変化の測定、それらと認知機能障害との関連性、さらに脳損傷バイオマーカーとの関連について臨床研究を行っています。

今後ますます多くの患者さんのご紹介をお待ちしております。



2024年度業績

原著

Watanabe K, Bunai T, Sakamoto M, Ishigaki S, Iwakura T, Ohashi N, Wakatsuki R, Takenouchi A, Iwaizumi M, Hotta Y, Saida K, Koshimizu E, Miyatake S, Saitsu H, Matsumoto N, Nakamura T. A family with neuronal intranuclear inclusion disease with focal segmental glomerulosclerosis. *J Neurol.* 2024 Sep;271(9):6227-6237.

Komatsu K, Kato M, Kubota K, Fukumura S, Yamada K, Hori I, Shimizu K, Miyamoto S, Yamoto K, Hiraide T, Watanabe K, Aoki S, Furukawa S, Hayashi T, Isogai M, Harasaki T, Nakashima M, Saitsu H. Identifying pathogenic variants in rare pediatric neurological diseases using exome sequencing. *Sci Rep.* 2024 Oct 21;14(1):24746.

Suzuki M, **Nakamura T**, Ohba C, Hatanaka M, Tsuboi T, Hirayama M, Nakatsubo D, Maesawa S, Saito R, Katsuno M. Decreased heart rate variability in sympathetic dominant states in Parkinson's disease and isolated REM sleep behavior disorder. *Parkinsonism Relat Disord*. 2024 Jul;124:107020.

中村友彦. 自律神経疾患の治療の進歩. 神経治療学; 2024. 41(5), 759-64

中村 友彦、安藤 哲朗. 特集. 押さえておきたい頸椎症の鑑別診断. 脳神経内科医が頸椎症診療をすべき理由. 脊椎脊髄ジャーナル. 2025;38(1); 4-9.

著書

中村友彦. III 非運動症状. 起立性低血圧にどう対処するか? 武田篤 編. パーキンソン病治療 Controversy 中外医学社. 2024年5月. pp67-72.

中村友彦. III 非運動症状. 痛みにどう対処するか? 武田篤 編. パーキンソン病治療 Controversy 中外医学社. 2024年5月. pp80-86.



シンポジウム、教育講演

中村友彦. 神経変性疾患の治療における最近の話題. 第90回東海支部生涯教育講演会. 2024年10月 (浜松市)

中村友彦. 自律神経障害からみたパーキンソン病. 第26回川崎医科大学神経内科学教室同門会特別講演. 2024年10月 (岡山市)

中村友彦. 教育講演. パーキンソン病の循環動態. 第77回日本自律神経学会. 2024年10月 (京都市)

中村友彦. NMOSDの病態から考えるIL-6阻害薬の位置づけ. 第170回日本神経学会東海北陸地方会ランチョンセミナー. 2024年11月 (金沢市)

中村友彦. シンポジウム24「認知症の身体症状を考える—自律神経不全、嚥下障害、転倒・骨折、摂食・食行動異常—」自律神経症状の病態と治療 第43回日本認知症学会学術集会. 2024年11月 (福島市)

中村友彦. 脳卒中. 富士宮市立病院j第139回市民健康講座. 2025年3月 (富士宮市)

学会発表

竹ノ内 晃之, 若月 里江, 渡邊 一樹, 武内 智康, 長島 優, 中村 友彦. 脊髄炎と鑑別を要した血管内大細胞型B細胞リンパ腫. 168回神経学会東海北陸地方会. 2024年3月 (名古屋市)

長島 優, 前田 明子, 岩田 淳, 清水 潤, 戸田 達史. 封入体筋炎の縁取り空胞における脂質蓄積のラマン分光学的観察. 第65回日本神経学会総会. 2024年5月 (東京都)

渡邊 一樹, 竹ノ内 晃之, 若月 里江, 武内 智康, 中村 友彦. 抗MOG抗体陽性であった中枢末梢連合脱髄症の一例. 第169回日本神経学会東海北陸地方会. 2024年7月 (名古屋市)

野崎 孝雄, 門脇 慎, 山崎 友裕, 神尾 佳宣, 鈴木 洋司, 岡 耕太, 杉山 憲嗣, **中村 友彦**, 黒住 和彦. 遅発性ジストニアに対してGPi-DBSを施行した3例. パーキンソン病・運動障害疾患コンgresプログラム. 第18回 パーキンソン病・運動障害疾患コンgres. 2024年7月 (宇都宮市)

山崎 達郎, 武内 智康, 小田 凌平, 竹ノ内 晃之, 若月 里江, 渡邊 一樹, 中村 友彦. 結核性髄膜炎と鑑別を要した自己免疫性GFAPアストロサイトパチー. 第254回日本内科学会東海地方会. 2024年10月 (浜松市)

小田 凌平, 若月 里江, 渡邊 一樹, 武内 智康, 中村 友彦. サトラリズマブ使用中に再燃し、抗薬物抗体の出現を認めた視神経脊髄炎の1例. 第254回日本内科学会東海地方会. 2024年10月 (浜松市)

小谷 理紗, 瀬戸 瑛子, 代田 悠一郎, **長島 優**, 小野寺 宏, 矢谷 浩司, 濱田 雅, 戸田 達史. 音声特徴量解析による標準ディサースリア検査(AMSD)での発話の特性の定量的評価. 第54回日本臨床神経生理学会. 2024年10月 (札幌市)

大坪 正史, **長島 優.** 電子顕微鏡とラマン分光法を用いた α シヌクレイン凝集体の分子構造の変異による違いの解析. 第47回 日本分子生物学会年会. 2024年11月 (福岡市)

山崎 達郎, 竹ノ内 晃之, 小田 凌平, 若月 里江, 渡邊 一樹, 中村 友彦, 飯塚 高浩. 脳生検を実施した抗GABA_AR脳炎の一例. 第171回日本神経学会東海北陸地方会. 2025年3月 (名古屋市)

バックナンバーは医局ホームページにあります

